

(1)の正答例

式

ゴンドラリフト $3510 \div 270 = 13$

クワッドリフト $2160 \div 240 = 9$

答え (クワッドリフト)

時間の公式を使って、ゴンドラリフトとクワッドリフトに乗っている時間をそれぞれ求めます。すると、リフトに乗っている時間は、ゴンドラリフトは13分間、クワッドリフトは9分間になります。

時間＝道のり÷速さ



(2)の正答例

答え (アとウ)

アの $1620 \div 2.7$ は秒速を使って求めています。

ウの $1620 \div (2.7 \times 60)$ は分速を使って求めています。

$$1620 \div 2.7 = 600 \text{ (秒)}$$

$$1620 \div (2.7 \times 60) = 10 \text{ (分)}$$

600秒と10分は等しいので、アとウの時間は等しくなります。

(3)の正答例

答え (ウ)

わけ

時間は、道のり÷速さで求めることができる。

わる数の速さが同じならば、わられる数の道のりが短いほど時間も短くなる。

3通りある頂上までの行き方の道のりをそれぞれ求めると、アが3510m、イが3780m、ウが3240mとなり、最も道のりが短いのはウとなる。だから答えはウ。

例えば、かんたんな整数で考えると、 $4 \div 2 = 2$ 、 $8 \div 2 = 4$ になります。わる数が整数の場合は、わられる数が小さい方が商は小さくなります。



解答のポイント！

- 時間は、道のり÷速さで求められること
- わり算のきまりを用いること
- 3通りの行き方の道のりを比べること
- 3通りの行き方の時間を求めること

(3)の正答例

答え (ウ)

わけ

時間は、道のり÷速さで求めることができる。

頂上までの時間を、それぞれ計算で求める。

ア $3510 \div 135 = 26$

イ $(2160 + 1620) \div 135 = 28$

ウ $1620 \times 2 \div 135 = 24$

3通りある頂上までの行き方の中で、最も時間が短いのはウの24分間である。だから答えはウ。